

分会情報

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会
No.1 4 9 2 0 1 6 . 2 . 1 2
発 行 責 任 者 松 本 幸 一
編 集 責 任 者 教 宣 部

異常事態宣言発令中！！

「焦らず確実な作業をしよう」の掛け声は真っ赤なウソ！！

2月9日、大阪仕業検査車両所で川勝喜代孝助役は仕業担当者に安全無視・業務最優先の作業指示をしてきました。

仕業検査は通常50分（作業発生時はその分延長になります）、その後は検査のアリス入力（仕業検査報告入力）や次の仕業検査のチェックシートの作成、作業の打ち合わせ、トイレや水分補給など10分の時間を取っています。これを繰り返して、一日の仕業検査を完了しています。

しかし、川勝助役は1時38分頃、仕業検査を終え帰った担当者に「アリス入力（仕業検査報告入力）を後回しにして、1時40分から行って下さい」と作業指示してきました。

担当者は助役の指示なので準備もソコソコにして仕業検査に向かわなくてはなりませんでした。

川勝助役の作業指示は大問題！異常事態だ！！

問題1はアリス入力（仕業検査報告入力）を後回しにしたことです。仕業検査は作業検査結果を入力して完了となります。後でまとめて入れることで作業検査結果が混同し、入力ミスを引き起こします。入力後回しは仕業検査が完了していないことです。こんな指示は初めてです。

問題2は次の仕業検査のチェックシートの作成、作業の打ち合わせ、トイレや水分補給などの時間を十分に与えていないことです。慌てさせて次の仕業検査に行くよう指示したのです。

問題3は「1時40分から行って下さい」と作業指示した時はすでにその時間が過ぎているにも関わらず、その時間に行ったように指示したことです。それって偽装工作じゃないですか？！

この川勝助役の作業指示は「この日、2時30分から停電があり、その時間を超えると仕業検査が出来なくなる。2時30分に終わらせるには、1時40分から検査を始めなくてはならない」との安全無視・業務最優先の考えがあったに違いありません。

この問題を川勝助役に質問しても「時間はビミョウ～」 「時と場合による」と明確な答えが無く、最後はまったく無視の状態でした。この時「アリス入力の後回しは当直も了解済み」と明言しました。このことから**会社ぐるみの安全無視・業務最優先の姿勢が明らかになりました。**

そもそも仕業21本、停電2：30～や仕業23本、停電3：30～の仕業検査はまったく余裕のない時間行程です。作業が発生すればその時間がとれない。会社はその時間を確保するためには、停電を延長するか、本数を減らすべきです！！